

月間キャンペーンのお知らせ

10月 ワーク・ライフ・バランス推進月間企画 「整いました!暮らしのなぞかけ」大募集

川崎市をはじめ関東の9つの都県市は、毎年10月に共同でワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいます。今年、すくらむ21では、家庭や職場など、日常生活の中で生まれるなぞかけを募集しています!

【応募締切】 10月31日(日)到着分まで

【応募方法】 専用の応募用紙を使用したセンターへの持参、FAX送信、および必要事項を記入したメールでの応募のみとさせていただきます。

【選考方法】 応募作品を館内に掲示し、来館者の皆さまに投票をしていただきます。最多得票作品をグランプリとして、第3位までの方に以下の賞品を贈呈いたします。

【賞品】 **グランプリ** QUOカード(3,000円分)

第2位 および 第3位 同カード(1,000円分)

【作品例】 仕事の書類とかけまして、
真冬の豪雪とときます。
そのころは、積もるとなだれが起きます。

※応募用紙は当センターホームページよりダウンロードいただけます。

※上記2つのキャンペーンの詳細については、当センターにまでお気軽にお問い合わせください。

すくらむ21では、今秋、以下のキャンペーンを実施します。
市民の皆さまをはじめ、ご関心のある方は、ぜひご協力をお願いいたします。

11月~12月 ドメスティック・バイオレンス(DV) 被害者支援物資募集

毎年11月12日~25日は、内閣府が定める「女性に対する暴力をなくす運動」の期間にあたります。すくらむ21では、昨年に引き続きドメスティック・バイオレンス(DV)被害者の自立支援を目的として、以下の支援物資を募集いたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【応募期間】 11月12日(金)~12月24日(金) 17時まで

【受付時間】 9:00~19:00

【受付場所】 川崎市男女共同参画センター(愛称:すくらむ21)

【募集物品】 募集させていただく物品は、被害者支援に役立つものや取り扱いに支障をきたさないものとして、以下のものに限定させていただきます。

- 衣類: タオル、シーツ、部屋着、カーテンなど
- 薬: 湿布薬、風邪薬など
- 消耗品: 洗剤、食器、シャンプー、リンス、生理用品、ノートなど
▶ 衣類、薬、消耗品は全て新品のみ受付いたします。
- 食料品: 乾麺、パスタ、レトルト食品、即席ラーメン、缶詰、お米など
▶ 賞味期限が2011年1月以降で未開封のものに限ります。
- 電化製品: 電気ポット、炊飯器、ドライヤー、トースター

<注意事項> 上記に該当しないものは一切お受けできません。電化製品は、上記4点以外のものはお受けできません。受付にお持ちいただいても、その場で返却させていただきますので、あらかじめご了承ください。

編集・発行: 川崎市男女共同参画センター
URL <http://www.scrum21.or.jp>



すくらむ21
携帯サイトはこちらです。
<http://www.scrum21.or.jp/m/>



P.2 インターン生がインタビュー!
「館長と語る会」とは?



P.4 カジダン・イクメン写真展
を開催しました。
(写真は川崎市グランプリ作品)

すくらむ21

2010 VOL. 37 通信
平成22年10月



P.5 夢に向かって!
すくらむ21の女性起業家支援メニュー



P.11 書誌解題「ヒューマニティーズ 女性学/男性学」
すくらむ21スタッフのおすすめDVD「赤い鯨と白い蛇」

「女性のための総合相談」のご案内

すくらむ21では「女性のための総合相談」として女性の皆様からの様々なご相談をお受けしています。「女性の悩み相談・キャリア相談」は相談員と一対一で過ごす時間です。たとえば子育て、パートナーや職場での人間関係など、ライフサイクルの中で直面する悩みを抱えた方たちにご利用いただいております。電話での相談は、その第一歩です。ご相談内容については、秘密を守ります。迷っている方も、まずお話ししてみてください。

電話相談 悩みを抱えている女性のための電話相談

(匿名でお受けしています)



たとえばこんな方に…

- ・いきなり対面で相談するのは勇気がいる。
- ・事情があってなかなか外出できない。
- ・悩みを他人に話す機会がない。

こころ、からだ、性差別、家族、夫婦、子育て、女性に対する暴力、生き方、人間関係の悩みなどの相談

ハロー・ウィメンズ110番 **044-811-8600**
【匿名でお受けしています】

相談日	日曜日 12:00~17:00
相談時間	月~木曜日 10:00~15:00 金曜日 15:00~20:00

※土、祝日および年末年始はお休みです。

なお、聴覚に障がいのある方など、電話でお申込みができない方はFAX(044-813-5872)をご利用ください。

面接相談 まずはお電話でご予約ください。

(相談は無料です)



たとえばこんな方に…

- ・対面でじっくり話したい。
- ・法律の専門家から具体的なアドバイスが欲しい。
- ・自分の将来について話し合いながら、考えたい。

女性の悩み相談・キャリア相談/女性弁護士による法律相談

ハロー・ウィメンズ110番 **044-811-8600**
【予約受付】

相談日	① 女性の悩み相談・キャリア相談 第1・3木曜日 10:00~12:00 第2木曜日 10:00~14:00
相談時間	② 女性弁護士による法律相談 第1・3木曜日 13:00~16:00

※面接相談はいずれも祝日および年末年始はお休みです。

CONTENTS 目次

特集

実らせてみませんか?
あなたの夢を。すくらむ21で。

- 「わたし×すくらむ21☆」(平成22年度 第1回 館長と語る会)を開催しました。… 2
- 夢に向かって!すくらむ21の起業家支援メニュー …… 4
- すくらむ21インターンシップ生が取材!市内施設の魅力をお伝えします。… 6~7

【記事】

- 実りの秋をサポート!10月以降の開催講座 …… 3
- 全国8都市11施設合同企画 カジダン・イクメン写真展開催 …… 5
- すくらむ21夜間受付担当者、男女共同参画を大いに語ろう。… 8~9
- より快適に、もっと使いやすく。~施設改善レポート~ …… 10
- 書誌解題&すくらむ21スタッフのおすすめDVD …… 11
- 月間キャンペーンのお知らせ …… 12

「わたし×すくらむ21=☆」(平成22年度 第1回館長と語る会)を開催しました。

すくらむ21では、市民の皆さまのご意見・ご要望などをお伺いするために、開館当初に実施していた「館長と語る会」を昨年度より再開いたしました。8月に開催された会の模様を、インターンシップ生が鈴木悦子館長に取材しました。

「いろいろなエッセンスがふりかき、思いもよらない花が咲くかも。」



語り手：鈴木 悦子
(川崎市男女共同参画センター館長)
聞き手：藤本 愛さん
(インターンシップ研修生 大学3年生)

(藤本)今日は、この8月に開催された第1回館長と語る会についてお伺いします。最初に、このタイトルの意図について教えていただけますか。

●鈴木 男女共同参画センターの課題として若者が参加することが少ない——やっぱ年代差、ジェネレーションギャップがあるんですね。

お時間のあるシニアの方、子育て中のお母さんたちなどはサロンなどに集まる機会をもてるのですが、30~40代の仕事真っ最中の男性ですとか、若者はなかなか参加していただくチャンスがないと感じています。そこを念頭に入れて、若者がどのような意識でいるのかお話を聞きたいと考え、インターンシップ中の大学生(※インタビューとは別日程の夏期インターンシップ生)と利用者の方たちを交えて——講座名は「館長と語る会」ですが、私を「だし」に使いながら——意見交換をしていただこうということで開催しました。

ですので、一人ひとりの「わたし」の考えや意見を交換することで、全然違う自分を発見したり、相手をよく理解するきっかけにしてほしいとの願いを込めて、「わたし×すくらむ21=☆」というタイトルにしました。世代を超えた集いによって、いろんなエッセンスが混ざり合うと思ってもよらない花が咲くかもしれない、花の咲き方が違うかもしれないということを期待して企画しました。

——とても楽しそうですね。若者と利用者が出会い、新たな可能性を見出す素敵な機会だったと思いますが、実際にはどのような方が参加されたのでしょうか。

●鈴木 そうですね、市民団体のご参加もあり、女性史、ジェンダー、川崎市の男女共同参画をよくご存知の方、市民講師の方々——自分のやりたいことや目標も見えて、計画を立てて、これからすくらむ21を活用したいと思っている方たちもいらっしゃいました。あるいは、シニアになって自分の人生を振り返り、まだ何かできるのではないかと考えておいでになった男性。まずは参加してみたという、行動あ

りきの若者。こういう方たちが多かったかなと思います。

——インターンシップ生の様子や反応は、いかがでしたか。

●鈴木 賛成意見も反対意見もあったようで、自分の考えを率直に話して立派だなと思いました。急に話をふられてドギマギしながらも、何か答えたいと必死に考えながら話していました。やはり大事なものは、自分の考えを自分の言葉で飾らずに言えること。それによって相手は納得する。飾った言葉で通り一遍のことを伝えても相手の心は動かないですね。関係ないと無視するのではなく、いろんな考えがあるわけですから、もちろん反対もあっていいと思います。

——いろいろな方がいる中で発言し、お話をうかがうことは、すごく刺激になったと思います。

ところで、語る会の中で出たご質問やご意見の中で、鈴木館長が印象的だと感じられたものがありましたら教えてくださいいただけますか。

●鈴木 ある参加者の方が、すくらむ21で開催している事業が、ジェンダーの視点ではどうか、男女共同参画ってどういうことかと、ご質問やご意見を出してくださいました。それに対して、若者の中には反対意見もあったようですが、それはそれで心に留まっているんだということが分かって印象深かったですね。つまり、「スルー」されたのではなく、考えるためのきっかけ、池に石を投げるということになったんだということですね。

——今後、すくらむ21の事業を通じて、提案をしていきたいことは何でしょうか。

●鈴木 いろいろな方法を用いてお声を頂き、市民の要望に沿うように事業を実施していきたいと思っています。フレキシブルにやってくるつもりですが、どうしてもセンターに来てくださる方が対象になってしまうので、ここに足を運ばない人にどのようにアプローチをしていくかよく考え、これから取り組みたいです。

例えば、インタビューに向くとか、別の場所で開催されるイベントなどでブースを頂いて、そこでアンケートでもインタビューなどで外に出て行ってご意見を聞きながら、市民にとっての男女共同参画の拠点だという認識をしていただきたいと思います。それが男女共同参画を進める一歩だと思っています。

——大変よくわかりました。ありがとうございました。

実りの秋をサポート! 10月以降の開催講座

すくらむ21では、10月からさまざまな講座を実施していきます。各講座の募集開始の時期や方法などについては、当センターのホームページや携帯サイトでご確認ください。その他、詳しい内容やさまざまなご質問につきましてもお気軽にお問い合わせ下さい。

分類部分の参照：◆協働事業、○市民講師事業

No.	日付	分類	講座名	講師
1	10/16、30(土)	○	書道を楽しむ ~基礎から作品作りまで~	赤羽 明珠 氏(純正書法連盟常任理事、群象書人団幹事)
2	10/19、11/2(火)	○	シンプルな暮らしのための整理収納入門	宮川 圭子 氏(整理収納アドバイザー)
3	10/20(水)、22(金)		女性のための再就職に役立つパソコン講座(エクセルコース:中級編)	仮屋 美弥乃 氏(パソコンインストラクター)
4	10/23(土)		すくらむ塾②「ちょっとおでかけ!タウンミーティング」	※エポックなかはらで開催されるタウンミーティングに出席します。
5	10/23(土)		女性のための再就職に役立つパソコン講座(パワーポイント)	沖見 優子 氏(Microsoft Official Trainer)
6	10/23(土)	◆	かわさきパパ・スクール②「パパのための絵本講座」	奥平 亨 氏(絵本ナビ管理部長)
7	10/30(土)		すくらむ塾③「市政に届ける私の声」	川崎市役所総務局市民情報室 職員
8	10/30(土)	◆	ジェンダーの視点から現代を読む「ジェンダーと選挙」	大山 七穂 氏(東海大学文学部教授)
9	10/31(日)		女性起業家ビギナースサロン③「お金について学ぶ!」	杉山 孝一 氏(日本政策金融公庫 こくじん創業支援センター南関東所長)
10	11/5(金)		再就職準備セミナー「知っておきたい!パート労働法講座」	芝崎 京子 氏(社会保険労務士)
11	11/6(土)	◆	かわさきパパ・スクール③「料理力は仕事力!パパ料理講習」	滝村 雅晴 氏(パパ料理研究家)
12	11/13(土)	○	旅先で使える!異文化交流のスターターキット	ロー 紀子 氏(異文化コーディネーター、LLPプラグド代表)
13	11/20(土)	◆	かわさきパパ・スクール④「パパは、地球で一番素敵な仕事」	川島 高之 氏(PTA会長、少年野球チームコーチ)
14	11/27、12/4(土)		女性起業家になる!はじめての起業プラン作成講座	女性コンサルタントネット エルズ
15	11/30(火)	○	「輝く自分色」に出会って、新たな一歩を踏み出しましょう!	田中 康子 氏(カラー&イメージコンサルタント)
16	12/4(土)	○	皆で創るホスピタリティコミュニケーション	石田 智子 氏(NLPコーチ、arubireo-net主催)
17	12/12(日)		女性起業家ビギナースサロン「個人事業主のメリット・デメリット」	近藤 有希子 氏(中小企業診断士)
18	12/19(日)	◆	かわさきパパ・スクール⑤「クリスマス絵本うたライブ」	西村 直人 氏(音楽療法士、NPO法人えほんうた・あそびうた代表理事)
19	2011(平成23)年 1/22、29(土)	○	骨盤調整ヨガ	大辻 希春 氏(ヨガインストラクター)

☆☆定期開催講座のご案内☆☆

再就職のための個別キャリア相談

キャリアの整理から採用試験の準備まで、様々なステップに応じた無料相談を受けられます。

講師：秋山 秀子 氏
(キャリアカウンセラー、社会保険労務士)

開催日 10/22 11/12、26 12/10、17
(2011年) 1/7、21 2/18、25 3/11、25

親子向けセミナー

「親子でスキンタッチ」と「ママのための骨盤トレーニング&ストレッチ」を開催しています。講座別の日程は以下の通りです。詳細はセンターにお問い合わせ下さい。

開催日 [スキンタッチ] 10/26 (2011年) 3/8
[骨盤トレーニング] 11/30 12/21

広報スキルアップ個別レッスン

画像編集、表計算、プレスリリースの書き方まで個別の課題解決をサポートします(1回500円)。

講師：長澤 元章 氏(広報アドバイザー)
センター職員

開催日 12/18
(2011年) 1/22 3/12

タックさんのカフェ

「皆で話そう皆のなやみ、そして探ろう解決・ヒント」。異世代、異業種、男女間で仕事や家庭生活について気軽に話し合うトークサロンです。

開催日 11/13
(2011年) 3/12

子育てほっとサロン

乳幼児連れ親子のための遊び場や交流などをのためのフリースペースです。

第1木曜日：子育て支えあいネットワーク満
第3木曜日：NPO法人ままとんきっず

開催日 10/21 11/4、18 12/2、16
(2011年) 1/6、20 2/3、17 3/3

以上の講座情報は、講師との調整等の理由により、変更となる可能性があります。

なお、「かわさきそだち野菜市」と「焼きたてパン販売 パン工房めいぼう」の日程は前号をご参照ください。

全国8都市11施設合同企画 カジダン・イクメン写真展開催

毎年6月23日～29日までの1週間は、内閣府が定める「男女共同参画週間」にあたります。川崎市でも同じ期間を「川崎市男女平等推進週間」として定め、「男女平等のまち・かわさき」の実現をめざしてさまざまな講座やイベントの開催などの取り組みを行っています。今年の男女共同参画週間では、当センターをはじめとした全国8都市にある11の男女共同参画関連施設が合同で企画をおこない、「カジダン・イクメン写真展」を開催しました。

カジダン・イクメン写真展とは？

家事に積極的な男性(カジダン)や育児を楽しむ男性(イクメン)の活躍ぶりや家庭生活の1コマを写真におさめた作品を募集しました。さまざまな形ややり方があると思われ男性の家事・育児参加を応援して、ワーク・ライフ・バランスを推進する輪を広げられればと思い、開催いたしました。

すくらむ21にも、市内からさまざまな作品が寄せられ、男性の活躍ぶりをとらえた写真が館内に飾られました。来館された市民の皆さまが、写真を見て、悩みながら、そしてほほえみあいながら気に入った作品に投票する姿がとても印象的でした。ここでは、川崎市の受賞作品をご紹介します。

よくみるとパパの腰のあたりから、赤ちゃんの足が見えます。そう、お父さんは一度にカジダンとイクメンの両方をやっていたんですね！



グランプリ

- 応募者名：安里 知空さん
- 作品タイトル：るんるん。
- エピソード：最近ベビーキャリアの使い方を、完璧にマスターした旦那。すごく嬉しいみたいです。今日も息子と夕飯の買出しへ！！お出かけの時は、めっきり旦那抱っこやおんぶが定番。抱っこ時は、よく二人で見詰め合っています。笑

グランプリを獲得した安里様の作品は、この合同企画に参加した11施設において掲示されました。



お父さんに抱かれて、安心してやすやすと眠っている赤ちゃんの寝顔がかわいくて印象的です。

2位

- 応募者名：見世 樹里さん
- 作品タイトル：パパの癒しの時間
- エピソード：休日は「毎日育児も大変だろうから」と部屋掃除、食事、洗濯など率先してやってくれるパパ。娘とのふれあいが一番の癒しらしく、仕事が早く終わる日はお風呂も入れてくれます。娘もパパのお風呂に安心して入るらしく、お風呂で寝ることもしばしば。育児を積極的に楽しくしてくれるパパは日本のイクメンです。感謝感謝です。

すくらむ21では、男性の家事・育児の参画と、ワーク・ライフ・バランスの実現などを支援するために、さまざまな事業を展開しています。ご興味やご関心をお持ちの方は、ぜひすくらむ21にまでお気軽にお問合せください。

合同企画参加施設一覧

札幌市男女共同参画センター、川崎市男女共同参画センター(すくらむ21)、静岡市女性会館(アイセル21)、新潟市男女共同参画推進センター(アルガにいがた)、名古屋市男女平等参画推進センター(つながれとNAGOYA)、京都市男女共同参画センター(ウィングス京都)、広島市女性教育センター(WEプラザ)、大阪市立男女共同参画センター(クレオ大阪)中央館・北部館・西部館・南部館

※今回の写真展を実施するにあたり、神奈川新聞社様、タウンニュース社様には、作品募集のお知らせや、グランプリ作品の発表まで幅広くご協力いただきました。



夢に向かって！ すくらむ21の起業家支援メニュー

すくらむ21では、女性が働き方・生き方の一つとして「創業」を目指すときに必要となる情報の提供や知識の修得を目的とした研修の実施を通じて、具体的な創業支援ができるよう、様々なメニューをご用意しています。

<h3>1 女性起業家ビギナーズサロン&交流会</h3> <p>女性起業家ビギナーズサロン</p> <p>対象：起業を漠然と考えている人、これから起業しようとしている人、起業して間もない人。</p> <p>内容：起業を目指す方を対象にした連続講座。基本知識から学べる講座と、同じ夢と志を持つ仲間と出会う交流会のセットメニューです。</p> <p>日程：平成22年 ①7月10日(土)…私にもできる？起業ってどうするの？ ②9月11日(土)…会社設立に必要な手続きや、書類作成のコツを学ぶ ③10月31日(日)…お金について学ぶ。 ～ビジネスプランと資金・融資・損益計算の話～</p> <p>平成23年 ④3月6日(日)…インターネットの有効活用を学ぶ。 ～まずはブログから始めてみよう～</p> <p>番外編：平成22年 12月12日(日)…個人事業主のメリット、デメリットと手続きについて</p>	<h3>2 商人デビュー塾&店舗見学ツアー(共催)</h3> <p>商人デビュー塾</p> <p>内容：人気講師・竹内幸次氏(中小企業診断士・一級販売士)がお届けする「痛快!商売を始めるコツ、ノウハウ伝授!の商人デビュー塾」。川崎市内の商店街で創業を予定している方は必見です!共通・業種別のセミナー構成で、創業者への特典もあります。川崎市経済労働局商業観光課との共催で実施しております。 ※今年度実施分は終了しました。</p> <p>市内の創業サービス紹介(虎の巻更新)</p> <p>虎の巻には川崎市で活用できる創業・創業支援をご紹介しています。ご希望の方はすくらむ21までお問合せ下さい。(無料配布)</p> <p>虎の巻 平成22年度 2010</p>
<h3>3 はじめての起業プラン作成講座</h3> <p>はじめての起業プラン作成講座</p> <p>対象：具体的に起業を目指している方</p> <p>内容：「起業はしたいけど、準備が進んでなくて・・・」、「事業計画書を1人では仕上げられない」、「誰かに事業のアドバイスや相談のってほしい!」「今年こそは前に進みたい」という方にぴったりの実践型講座です。特に、女性起業家ビギナーズサロンを受講された方にはさらなるステップアップにつながるお薦めの内容です。参加者は講座終了後、担当講師による無料の個別相談を後日受けられます。 ※申込受付中です。</p> <p>日程：平成22年 11月27日(土)・12月4日(土)(全2回)</p>	<h3>4 女性起業家ミニ見本市</h3> <p>女性起業家ミニ見本市</p> <p>対象：創業して間もない人、具体的な店舗獲得や事業化イメージの明確な方。</p> <p>内容：店舗を持つ前に、「見せて、売ってみる(テストマーケティング)」場に参加してみたい、お客様の反応を直接確かめてみたい、協業のチャンスを探りたいなど実践の場として、年1回開催しているすくらむ21まつりでプチサイズの自分のお店を出店し、実際に商品の紹介や販売ができます。すくらむ21通信などへの記事の掲載などを通じてPR補助もいたします。</p> <p>日程：平成23年 2月20日(日) ※申込受付中です。</p>
<h3>5 個別無料相談会</h3> <p>無料相談会</p> <p>対象：起業して5年以内の経営者(個人事業主、株式会社・有限会社やNPO等法人組織)、これから起業したいと考えている方。</p> <p>内容：川崎市産業振興財団の専門家、女性の中小企業診断士、税理士による個別相談を無料で受けることができます。</p> <p>日程：平成22年 6月26日(土)・8月28日(土)・10月16日(土) ※終了しました。 12月18日(土) 平成23年 3月5日(土)</p>	<h3>6 広報スキルアップ個別レッスン</h3> <p>広報スキルUP個別レッスン</p> <p>対象：女性起業家、市民活動団体、市民グループの方で広報のためのスキルアップをしたい方。</p> <p>内容：チラシ作成のコツ、パソコン操作のここだけをピンポイントで聞きたい!、プレスリリースの書き方を教えて欲しい!、といったご相談に個別におこたえします。</p> <p>日程：平成22年 12月18日(土) 平成23年 1月22日(土)、3月12日(土)</p>

日本政策金融公庫はあなたの「創業」を応援します!

創業をご計画の方はお気軽に下記支店までご相談ください。ピンチをチャンスに!公庫に相談!

親切・丁寧 無料相談 事前予約OK

※最近の売上、利益率等が減少するなど業績が特に悪化している場合は、[基準利率 - 0.3%]雇用の維持または雇用の拡大を図る場合には、[基準利率 - 0.2%]

お知らせ 設備資金については、ご融資日から2年間、融資制度に定める利率から年0.5%引下げとなります。詳しくはこちらで <http://www.k.jfc.go.jp/>

日本公庫 国民 検索

※日本政策金融公庫は、平成20年10月に国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫および国際協力銀行(国際金融等業務)が統合して設立された全額政府出資の政府系金融機関です。

(日本政策金融公庫様は上記「女性起業家ビギナーズサロン」第3回目の講師をご担当されています。)

すくらむ21インターンシップ生が取材! 市内施設の魅力をお伝えします。

すくらむ21では、毎年8月にインターンシップを実施しています。今年も22名の大学生が参加し、男女共同参画に関わる学習や、来年2月に開催されるすくらむ21まつりでの自主企画の立案に必要な作業ノウハウを学ぶなど、充実した11日間を過ごしました。

その中の1プログラムとして、今年も、川崎市の施設を訪問し、ご担当者の方にお仕事の内容や施設の役割などについてインタビューをさせていただきました。その結果をレポートにまとめましたので、ご覧ください。

☆遊びを通じて学ぶ～川崎市子ども夢パーク☆

取材協力者：池島 本枝 様

インタビュー：宇都宮 弦一郎さん／佐々木 芽衣さん／鈴木 博之さん

川崎市子どもの権利に関する条例に記されている7つの「人間としての大切な子どもの権利」*を形にした場所が、川崎市子ども夢パークです。子どもたちは自ら考えながら、自由に遊ぶことができる場所で、できるだけ「禁止」の看板をもたない遊び場づくりを旨としています。普段はなかなかできない火おこし体験、水を使った遊び、工具を使う作業などもできます。プレーパークの手づくり遊具や壁には、子どもたちがペンキで描いた絵もいっぱいありました。ウォーターライダーをはじめ、色々な遊具があり、それらはすべて手作りとのこと。

また、園内には「フリースペースえん」もあり、学校に居場所を見つけれない子どもたちの学校外での育ちと学びの場となっています。(登録制)

取材日に来園していた利用者の方は、「子どもを自由に遊ばせることができ、安心して利用できる」とおっしゃっていました。平日には乳幼児を連れの方が多いようですが、休日には家族連れも多く見られるようです。私たちも実際に遊んでみると、子どもに戻ったようで楽しめました(笑)。

最近の外で遊べる場所が減り、家から出な

い子どもも多くなってきていると言われます。そんな中、人や自然に触れ、誰とでも自由に遊ぶことができる子ども夢パークはとても貴重な場所ではないでしょうか。みなさんも、ぜひ動きやすい服装で川崎市子ども夢パークにお出かけください!

*①安心して生きる権利 ②ありのままの自分でいる権利 ③自分を守り、守られる権利 ④自分を豊かにし、力づけられる権利 ⑤自分で決める権利 ⑥参加する権利 ⑦個別の必要に応じて支援を受ける権利



トンネルに潜る宇都宮さん

利用しないともったいない! かわさき市民活動センター

取材協力者：協働推進課長 湯本 博 様、福森 義之 様

インタビュー：五十嵐 美希さん／石黒 千明さん

今回私たちは、かわさき市民活動センター市民活動推進課の湯本様と福森様にお話を伺いました。市民活動センターを知らない方のために、かわさき市民活動センターがどんな施設なのか、また、どのような活動ができるのかを紹介いたします。

どこにあるの?

⇒JR南武線・横須賀線、東急東横線・日黒線「武蔵小杉駅」から徒歩3分の位置にあります。

どんな人が使っているの?

⇒年間約1,000人が利用しており、利用者の70%以上が40～70代以上の方です。

どんな設備があるの?

- ボランティア・市民活動に関する図書が800冊以上!!
- 会議室は2部屋あります。合併して利用することも可能です。(事前に施設の利用登録及び予約が必要)午前・午後・夜間の時間帯をい

ずれの時間も1部屋500円。

- パソコンコーナーは1回1時間まで無料で利用できます。印刷は1枚10円(A4、A3のみ)です。
- 1つ5㎡の市民活動ブースが5つ設けられています。利用料は1ヶ月1万1千円で、年間で貸出しています。利用団体は選考によって決定します。
- 年間でロッカーの貸出もあります。団体登録された市民団体の方々を利用できます。

市民活動の始め方を相談できます!

市民活動を始めたい方や運営アドバイスを受けたい方のために、相談を受け付けています。また、ボランティア・市民活動入門講座も行っています。

活動拠点のない市民団体は、市民活動センターで事務作業から打ち合わせ、情報収集まで行えます!また、市民活動センターを運営している公益財団法人かわさき市民活動セン

ターが管理運営を行っている、市内55ヶ所のこども文化センターでは、こども達の利用がない時間帯には、市民活動団体が利用することができます。

男女共同参画センターとの意外な関係性

市民活動センターに登録されている団体で男女共同参画事業を活動している団体もありました。「男女共同参画」という言葉がまだない時代から女性問題や女性団体の支援を行っていたそうです。すくらむ21と市民活動センターは、密接な関係があり長年活動をしてきていると分かりました。

市民活動センターは、自分の特技や好きなことを通して社会に還元・貢献する活動を行うところです。年齢は関係ありません。まずは気軽に足を運んでみてはいかがでしょうか。



インタビューにお答えいただいた福森様。

どんな人でも学べる! 交流できる!! 使ってみよう! 高津市民館

取材協力者：館長 屋間 豊 様、加藤 宏希 様、小嶋 五十鈴 様

インタビュアー：相澤 秀昭さん、栗原 辰弥さん、田中 優花さん

～高津区溝口の人気スポット!～

溝の口駅近くのノクティ2ビル11・12階にある高津市民館。到着すると目の前にある大きな情報コーナーでは、講座やイベントのチラシを数多く手に取ることができます。この情報コーナーは高津市民館独自で来館者が情報を見やすいように工夫しているそうです。11階には他に和室や実習室、料理室や視聴覚室、音楽室などがあります。和室では茶道や日本舞踊の練習、実習室では工作や切り絵、手芸などができます。



舞台横から撮影した大ホール

12階には300人が入れる大会議室があり、講演会や、民謡大会、映画や音楽の練習、社交ダンスのサークルなどで利用されているそうです。また、700人収容できる大ホールがあり、主に音楽の演奏会や、ピアノの発表会が行われています。休日の午後ともなると、抽選倍率が非常に高くなるそうです。

～ママ友・パパ友の交流の場～

市民館の利用者は女性が多く、子育て世代やシニア世代が多いそうです。子育て世代向けには、0～1歳の第1子を子育て中のお母さんを対象にした「子育て交流広場」や、0～2歳の子どもを持つお母さんが自由に交流・情報交換ができるおしゃべり広場(キューピーランド)などが催されています。母親同士が友達・仲間になれば子育てや妊娠中に関する同じ悩みを持つ人と知り合うことができ、不安や悩みを取り除くことができるのではないのでしょうか。

市民館の主催事業の一つである男女平等推進学習では、毎年さまざまなテーマを取り上げ

ており、今年は職場や家庭ですぐに活かせるスキルを学ぶことができる「働きママの学びCafe」が開催されています。市民館の主催する講座には、保育付きの場合もあり、子育て世代にも参加しやすい環境が整っています。

屋間館長は「立地を活かして自由に集まれる機会を増やしたい」とおっしゃっていました。子育てに父親が参加することも大事だと考えていらっしゃいます。そのために市民館では、父親が関心を持ち、参加できるよう魅力的な講座タイトルをつけられるように工夫されているそうです。「男性は顔のいいイケメンもいいけど、家事や育児に積極的に参加するイクメンがいいと思う。」と屋間館長はおっしゃっていました。

その他にも、多文化交流やシニアに対する事業を展開されています。

団塊の世代を中心に男性の利用者も増えており、これからは社会経験の豊富な男性のシニア層の地域参加などのために、市民館の活用を推進する必要も感じられていました。

様々な世代への生涯学習を推進する高津市民館。雨の日は傘をささなくても駅から行くことができます。ぜひ1度足を運んでみてください。

みんなで集まろう! 麻生図書館へ。

取材協力者：課長補佐 永島 治 様

インタビュー：鈴木 理沙さん、日比野 崇さん、古屋 伸太郎さん

手作りのチラシや貸出カレンダーなど、あたたかい雰囲気のある麻生図書館。私たちが訪れた時には、開館前に多くの人が行列をつくられていたのも、地域の皆さんに親しまれていると感じました。

駅からの近さが人気の理由かと思いきや、それだけではないようです。その人気の秘密と、麻生図書館の特色をお聞きすべく、永島治さんにお話を伺いました。

Q. 麻生図書館の特色はどのようなところでしょうか?

A. 他の図書館に比べて、講座や講演に力を入れているところですね。たとえば、隣接する麻生区役所と連携して、マニティコンサートを開いたり、裁判員制度がはじまったときや悪徳商法が流行していたときにはそれに関する講座を行ったりしました。

Q. 利用促進のために何か工夫をされているところはありますか?

A. ここ数年の間で、予約システムを改善したり、ホームページを見やすく、使いやすくするなどの工夫をし、本の予約の件数や、利用者が増えるなどの効果ができています。また、特

定の期間に一番貸し出された本をランキングで表示する「貸出ベスト」機能も好評です。人気の本を分類別に知ることができます。

図書館には、年配の方が多くいらっしゃいます。また、学生さんも多いので、幅広い年齢の方々にご利用いただいているのではないのでしょうか。さらに利用しやすい環境にするために、棚の増設や蔵書の追加などをしていかなければいけないと考えています。

Q. 本を読んでもらうためにどんな取組をされていますか?

A. 最近、活字離れが進んでいると言われる。図書館では、これを解決するために読書の機会を増やそうと取組を進めています。まずは、図書館を利用されていない方に図書館を知ってもらうことが大切ですから、さまざまな施設と連携した取組みをすすめています。

特に、特集コーナーでは市民の皆さんが知りたい情報を考えて、さまざまな情報を提供しています。(インタビュー当日は、メタボリックシンドローム、地域再生などに関する特設コーナーが並んでいました。)こうした取組みを通じて、私たちは「親しみやすい図書館」を目指しています。

～麻生図書館に行ってみて～

手作りで温かい雰囲気を持つ麻生図書館。取材にうかがった日は、おはなし会が開かれていて子どもたちもたくさん集まっていました。また、閲覧室を使われる方が開館前から行列を作られるなど、幅広い方々が図書館を楽しく使っていると感じました。



インタビューを受けて下さった永島様



麻生図書館・玄関

すくらむ21 夜間受付担当者、男女共同参画を大いに語ろう。

川崎市男女共同参画センターには、夕方から閉館までの時間帯に、窓口業務を担当して下さっている方々がいらっしゃいます。高度経済成長の時代を駆け抜けられ、現役のお仕事をすでに終えられた男性の方々が、男女共同参画センターという施設での業務から感じたこととは？

担当者3人全員が集まった、座談会ですばり、すくらむ21で感じたことを語っていただきました。

座談会参加者

インタビュアー：すくらむ21事務局長 青木 猛

夜間勤務者 Yさん=69歳(男性)……Y

Sさん=67歳(男性)……S

Iさん=63歳(男性)……I

※夜間勤務者3名とも川崎市内在住。

司会:皆さん、日頃からの業務お疲れさまです。今日は、夜間勤務者の皆さんに男女共同参画センターでのお仕事を通じて感じていることをはじめ、皆さんが現役時代の経験談を含めてお話を伺えればと思います。よろしくお祈りします。それでは、早速。

Q1.まず、これまでご経験されてきた職種や職位を簡単に教えてください。

S 私は金融機関で主に融資、審査部門を担当していました。食品商社や不動産会社に出向し、財務・金融の管理職を経験しました。

Y 私は総合商社に41年間勤め、一貫して日本、アメリカ、ヨーロッパにおける防衛産業に関連する取引業務を経験してきました。

職位は新入社員、中間管理職、地方支店のトップ、日米それぞれの事業社長、顧問と、会社組織の全てのレベルを経験することができましたね。

I 私は営業を志望し製薬会社に入社しました。1ヶ月あまりの営業研修の後、希望通りに、営業管理部の配属となりました。

その後、システム、教育、人事、総務、広告、医療機器、ヘルスケア関連などの業務を経験しました。また、ヘッドハンティングにより、派遣会社の執行役員も務めました。

Q2.勤務を始められる前のすくらむ21のイメージはいかがでしたか?また、「男女共同参画」という言葉をこれまでに聞いたことはありましたか?

Y すくらむ21は、人あたりが良く感じの良い人たちで構成されていて、ていねいな業務対応をされる組織だなというイメージを持ちましたね。男女平等、人種平等などは知っていましたが、「男女共同参画」という言葉は聞いたことがなかったです。ここで働きはじめてから知りました。

I 私は、「男女共同参画」という言葉を聞いたことがありました。リタイア前の10年間は、個人的にも男女の区別なく職務遂行してきました。一方で、川崎市民でありながら、すくらむ21のことは知りませんでした。ちょっと、ここでいうのは恥ずかしいですが…。

S 私も言葉としては知っていましたが、その内容まではよく理解していなかったと思います。すくらむ21は公共施設のひとつという認識でした。

Q3.ご勤務されてみてすくらむ21の印象はいかがですか?

Y すくらむ21で働く皆さんが、通常の会社組織とは違って、より個人に割り振られた責任感をもって、しっかりと業務に対応されていることがとても印象的です。

かといって1人でどんどんおし進めるというのではなく、メンバー1人1人の意見や視点を踏まえた企画やアイデアを積極的に取り入れようとしている、良い空気を感じます。

S 「指定管理者」として、行政と市民の皆さん、双方に情報発信をするという重要なポジションを担っているのだということが分かりました。

I 充実したいろいろなセミナーの企画や実施によって、市民を啓発していくことが、すくらむ21の主な目的であると理解しています。

Q4.すくらむ21で勤務されたことで、ご自身の生活の中で認識や行動が変わったことはありましたか?特に男女共同参画に関わる部分ということですが…。

Y 男女共同参画という考え方は、そうあって当然の

ことだと思っていますし、そうあるべく支援、サポートしているまでのことで、私自身の考え方やライフスタイルには、特に変化はありませんね。

S Yさんは、そうなんですね。そういう意味では私は大きく変わりましたね。窓口での業務だけでなく、新聞や雑誌などの関係する記事やニュースを読むことで、男女共同参画が、経済の成長「戦略」、あるいは企業「戦略」として位置づけられているのだということを知りました。言葉の意味に対する認識を新たにしたいところでしょうか。

I 私の年代は仕事人間が一般的だったように思います。家に帰るのは、ほぼ睡眠が目的のような生活でした(笑)。

62才を過ぎて、私個人の時間や、家族との時間を大切にしたいと思って退職しました。そういう意味では、「ワーク・ライフ・バランス」が私の課題だったんですね。今もそうですけど。

男女共同参画については、時代の変化にあわせて必要なことだと思います。この10年、製薬会社でも女性MR(医薬情報担当者)が増えてきましたし、また人材会社でも女性の登録、クライアントへのご提供が多くなっています。男女の区別なく業務をおこなうことはとても重要ですね。

Q5.具体的に皆さん自身の生活や生き方で変わったと感じられるのはどのようなところですか?

S 意欲的とまでは言えませんが、家事を手伝うようになりました。しかし、妻は必ずしも歓迎しているというわけではないような感じもします。

「家事」「育児」を女性の天職として、負担というより喜びとする伝統的な価値観もあって良いと思います。その一方で、時代の変化にあわせるようにして、今の世の中で広がるカジダン・イクメンをはじめとした男性の家事参画もあるのだと思います。

多様な考え方や実践のしかたがあっただけいいんだな、と感じています。

Y 現役の時には、「男女共同参画」という言葉で定義をしなくても、自然に「男女共同参画」による会社組織を作り上げるようにこころがけて、組織を運営してきました。

特にアメリカでは有能であれば、女性でも重要な部門の管理職を任せていましたし、適材適所(適人適任務とも言えますね)を考える場合、男女という性別の違いによる偏見などの入り込む余地はまったくなし、でしたからね。

前の質問で私の考え方やライフスタイルが変わらないと答えたのは、そういう経験もあってのことです。

I 男女ともできる限り社会に関わっていくことが大事だと思います。ビジネスであったり、ボランティアであったり、いろいろななかかわり方が認められた方が良いと思います。

ここ十数年の間に、働き方に対する希望も多様化してきていますし、こうした多様化に対応できるような仕事のしかたを作り出していくことには努力が必要だと思います。社会に関わるために必要なスキルが向上するようなセミナーを、すくらむ21でも、ますます充実させてもらいたいですね。

Q6.皆さんいろいろなことを感じられて、お仕事をしてお下さっていますね。それでは、最後の質問です。「男女共同参画」は、どのような点でこれからの日本や私たち1人ひとりの生活に大切だと思われませんか?

Y 目的を果たすための任務を実行することにおいて、その業務担当が「男」であるべきとか、「女」であるべきとかの偏見を捨て、「あの人」ならできるとい個人能力や個性などが発揮されるような仕事のあり方が大切だと思います。

S 少子高齢化がこれからも進んでいきますし、いろいろなところで時代の変化が見えてきているように思います。その点では、政治的もしくは経済的スローガンとして、当分はせせしないものだと思います。ですから、男女共同参画が政策やスローガンといったものからさらに一歩進んで思想や文化として成熟していくような社会が実現してほしいなと思います。

I この「男女共同参画」という取組みは大変重要だと思います。ですが、私自身がそうであったように、男女共同参画センターの存在や、実施している講座や行事を知らない市民の方が多くいらっしゃるようにも感じられ、一部の皆さんが中心となっているように感じます。まずは、その実態を広く認識してもらえらる広報活動が必要だと思います。

司会:皆さんが現役で活躍されてきた時代との違いや、ご経験も含めて、私たちが進めている男女共同参画のあり方も見えてきたような感じがします。本日は貴重なお時間をいただきありがとうございました。

〈司会者所感〉

今回、ご協力いただいた3名の方は、普段からわたしたち事務局のメンバーに対しても社会人の大先輩として、ご経験をふまえてさまざまなことをアドバイスしてください。

また、このセンターの役割をご理解いただいた上で、また企画のアイデアやイベントへのご協力をいただくなど、男女共同参画の推進に積極的に関わっていただいています。

これからも今までの貴重な経験や視点をふまえて、ますますご活躍いただきたいと思います。

より快適に、もっと使いやすく。 ～施設改善レポート～

すくらむ21では、利用者の皆さまに、より快適で、使いやすく、身近に感じていただける施設を目指して、様々な取組みを行なっています。今回は、地域の皆さまのご協力もいただきまして、改善を行った施設の一部をご紹介します。



ソファ

2階第2交流室に設置



長年ご利用いただいた長イスが老朽化したために、新しいソファをご寄贈いただきました。背もたれがついており、緊急時には簡易ベッドにもなります。座り心地もよく、来館される方々にお使いいただいております。

ベビーベッド

1階児童室に設置



柵を取り外すことができ、赤ちゃんの抱き上げがしやすいものになり、安全性も向上しました。ご利用の際は、児童室の利用申請が必要です(有料の貸部屋に付随してご予約いただくことが可能です)。詳しくは窓口へお問合せください。

※ソファとベビーベッドについて

企業の管理職や専門職として働かれている女性を中心とした国際的組織であり、人権と女性の地位を高めるための奉仕活動を展開されている「国際ソロプチミスト川崎」様からご寄贈いただきました。ありがとうございました。

1階交流室にて、男女共同参画に関連する情報提供を目的として貸し出しているパソコンを2台とも交換いたしました。性能が向上しておりますので、快適にインターネットをご利用いただけるようになっています。

情報提供用パソコン

1階交流室に設置



ホール客席 工事のお知らせ

すくらむ21では、平成23年1月4日(火)～31日(月)[1月1日(土)～3日(月)は年始休館日です]に、ホールの客席修繕工事を行います。そのため、この期間はホールをご利用いただくことはできません。2月1日(火)からの客席数等については、決定次第、すくらむ21ホームページや館内掲示等を通じて、ご案内いたします。ご不便をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

エコ活動

ちょっとecoと

こんなに立派なカーテンになりました!!

川崎市では、「緑のカーテン大作戦」を実施しています。まず、ゴーヤなどのつる性の植物をカーテン状に育て、日陰を作ります。これによって室温を下げる効果が期待され、地球に優しいライフスタイルを提案するものです。

すくらむ21でも、この取組みに参加し、1階事務所の外側のスペースを使って、ゴーヤのカーテンを育てました。昨年も実施しましたが、今年はさらに横幅を広げて栽培してみました。目にも涼しく、育ったゴーヤの実も、来館者様にお持ち帰りいただきました。



『ヒューマニティーズ 女性学/男性学』

千田 有紀 著 2009年11月発行 岩波書店 1,400円(税別)

1970年代前半に女性学が成立してから30年あまりが経過するなかで、性別をめぐる問題、考え方は着実に拡がりを見せ、深化してきました。もちろん、それは大きな発展ではありますが、同時に、専門家ではない、例えば地域で運動や活動をしている方たちにとっては容易には理解しえないものとなってきているようにも思えます。

そのような中であって本書は、性の当事者としての私たちが女性学/男性学の現在へと橋渡ししてくれる絶好の書です。「高校生でも読めるように」との企図にそった、読者に語りかけ、問いかける文体は、学術書を読みなれない方にも読みやすいものとなっています。内容面でも、リブとの関係を底流とすることで、女性学がいかに登場、展開し、今日に至るのか、また他方で男性学がどのような位置にあるのかなど、当事者による実践を下支えしてくれるものとなるはずで

ところで、著者は冒頭で「『女性学』を執筆して欲しいという依頼があったときに、わたしは少し迷って、『女性学/男性学』というタイトルにして欲しい、とお願いしました」と述べています。その理由には「ジェンダー」という概念の特性も関係しているのですが、ここではこのタイトルを提案した著者の基本スタンスと思われる箇所に触れておきたいと思

それは、「解放は最終的に『自己解放』でなければならない」ということに続けて述べられている次の一文です。「自分の問題が、他のひとの問題とどう繋がるのかを考え、自分の解放が他のひとの痛みをどう伴うのか、その痛みをともに考えること」。私たちは誰もが、自分以外の誰かとのつながりのなかで生きています。女性学/男性学に限らず、他者との対話をつづけていくなかに私たちの未来はあるのではないで

文責:尾形泰伸(川崎市男女共同参画センター職員)

書誌解題



【著者紹介】

千田 有紀(せんだ ゆき)・・・東京大学博士(社会学)。現在、武蔵大学社会学部教授。「家」のメタ社会学——家族社会学における「日本近代」の構築(佐々木潤之介編「日本家族史論集1 家族史の方法」吉川弘文館、2002年)、「構築主義の系譜学」(上野千鶴子編「構築主義とは何か」勁草書房、2001年)、「アイデンティティとポジショナルティ——1990年代の「女」の問題の複合性をめぐって」(上野千鶴子編「脱アイデンティティ」勁草書房、2005年)など。



『赤い鯨と白い蛇』

監督: せんぼんよしこ / 製作: 2005年(日本) / 上映時間: 102分 / 配給: 東北新社クリエイツ、ティー・オー・ピー

ストーリー

孫娘と共に息子夫婦の家に向かっていた雨見保江(香川京子)は、その途中、戦時中に疎開していた館山の古い民家を訪れる。そこには家主の女性・光子(浅田美代子)が小学生の娘と2人で、失踪した夫を待ちながら暮らしていた。さらに以前この家で暮らしていたという美土里(樹木希林)もやって来て……。偶然集まった世代も境遇も異なる5人の女性たちの人生を丁寧に描き出す。

10代から70代までの幅広い世代の女性が、ふとしたことでそれぞれが暮らした時の思い出がまつた茅葺き屋根の家に集まります。引き寄せられるように集った女性たちは、女性が経験する身体的変化に対する不安や、社会から受ける影響に対する不満、自分だけの力ではどうにもならない現実への苛立ちを、口々に語りだします。

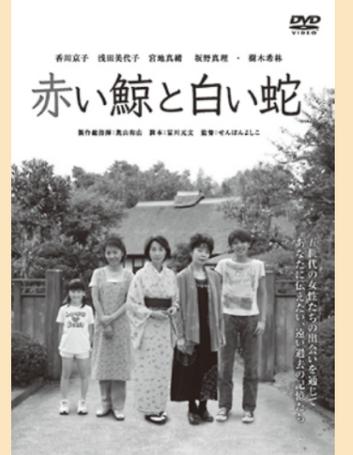
最初は、不安・不満・苛立ちに対する思いをぶつけあうだけだった5人の関係に、保江が、この家に住んでいるという「白い蛇」のことを語りだすことで次第に変化が生まれはじめます。最初は、個々人の問題であったことが、女性同士で共有されることで、励ましあいや支え合いが生まれ、前向きに生きていきかけとなっていきます。

男女共同参画を、男性間・女性間の観点から捉える視点ももちろん必要ですが、それを世代を超えて考えられるような題材はなかなかなかったと言えるかもしれません。その点において、この『赤い鯨と白い蛇』は、戦争の悲惨さ・悲しさに焦点があたっています。一方では、現代を生きる幅広い世代の女性が直面する生きづらさや悩みを映し出している作品だとも言えると思います。

様々な困難にぶつかりながら、長い人生の中で出会った人や、刻まれた思い出を忘れずに、大切にしながら生きることができているか。保江が言う「私が忘れると、あの人は二度、死んでしまうことになるの」という言葉が心に強く響く作品です。

文責:野村幸平(川崎市男女共同参画センター職員)

すくらむ21スタッフの おすすめDVD



タイトル: 赤い鯨と白い蛇
発売元: ポニーキャニオン
価格: ¥3,990(税込)
発売日: 発売中
©2005AS プロジェクト

上記を含む作品情報詳細は下記 URL よりご覧ください。
URL: <http://visual.ponycanyon.co.jp/>